

第52回 北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会

開催要項

1	日 時	2022年9月17日(土) 受付終了8時30分 開始式 男女ダブルス競技 ダブルス表彰式 18日(日) 受付終了8時30分 開始式 男女シングルス競技 シングルス表彰式 ★予備日9月19日(月)
2	会 場	旭川市花咲スポーツ公園テニスコート 旭川市(旭川市花咲町1丁目) ※オムニコート18面 Tel(0166) 53-4084
3	主 催	北海道ソフトテニス連盟、北海道高等学校体育連盟
4	主 管	旭川ソフトテニス連盟、北海道ソフトテニス連盟高校部
5	種 目	(1) 男子ダブルス (3) 男子シングルス (2) 女子ダブルス (4) 女子シングルス
7	大会使用球	ケンコーボール
8	競技方法	(1) いずれの種目もトーナメントとする。 (2) ダブルスは、7ゲームマッチ。シングルスは、5ゲームマッチとする。 (3) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟(以下、日連という)ソフトテニスハンドブックによる。 (4) 審判は敗者審判とする。ダブルスは当該ペアが行う。シングルスは当該選手が正審を行い、副審はその関係者が行うこと。関係者がいない場合は本部まで連絡すること。また、第1試合については本部からの指示とする。 (5) 天候状況、競技の進行状況によっては競技方法等を変更することがある。 (6) 引率責任者は当該校の教員とする。ベンチ入り指導者は学校長の認めた教職員とし、2名まで認める。但し、出場数を超えてはならない。 校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。 (7) シングルのベンチ入り指導(コーチング)は認めない。 (8) 組み合わせは北海道ソフトテニス連盟高校部で行う。
9	参加資格	(1) 日連公認審判員制度の有資格者であること。ただし、道連公認審判員3級有資格者でも同様の資格として扱う。 (2) 平成16年4月2日以降に生まれた高校1、2年の男子及び女子で、本大会出場の資格を得た者であること。ただし、高校在学中の出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。 (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。 (4) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない事情による場合については、学校長の判断により参加を認める。なお、6ヶ月の起算は当大会各支部予選大会開催日とする。 【出場割当】 各支部には原則として、男女別に支部登録会員20名につき、ダブルス1ペアとシングルス1名を割り当てる。 開催支部については男女各ダブルス4ペア、シングルス4名を加える。

10	申込期限	2022年8月31日(水)
11	参加料	ダブルス 1ペア 3,000円(当該年度の日連会員登録制度登録者) シングルス1名 2,000円(当該年度の日連会員登録制度登録者) ★日連会員登録制度未登録者(当該年度の登録を予定していない者)は、一人につき、1,300円の参加料を加算する。
12	申込方法	日本連盟、旧会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込みこと。参加料は下記に直接振り込んでください。(なお振込の際にはお手数ですが郵貯振込用紙を使用し、大会名、学校名の記載すること。) 大会申し込み(旧日連システム) https://members.jsta.or.jp/login_previous_jsta_app.aspx 注意：同一団体から複数の選手が申込みの場合は、団体(高校)毎に取りまとめのうえ、選手を入力すること。 加算金納入方法 未登録者の加算金は下記の口座に振り込むこと。 【郵便振替口座番号】02760-4-7927 【加入者名】北海道ソフトテニス連盟
13	参加選手留意事項	(1) 各日、所定の時刻までに受付を完了すること。 (2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (3) ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)すること。 (4) ベンチ入り指導者もテニス用の服装を着用すること。 (5) 日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携帯し、審判を担当するときは、ワッペンを左胸に着用すること。 (6) 優勝者は必ず「持ち回り優勝杯」を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 (7) 本大会ダブルス上位8ペアにはYONEXCUP北海道インドア選手権への出場権、シングルス上位8名には次年度北海道シングルス選手権への出場権、及び上位入賞者には次年度ハイスクールジャパンカップシングルス部門の南・北北海道予選大会の出場権が付与される。 (8) ダブルス、シングルスともに、本大会のベスト8に残った南・北北海道の数を、次年度第のゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ(全国大会)の南・北北海道からの出場数とする。但し、その上限を5とする。 (9) ごみの後始末及び貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。 (10) 入賞者の写真について、北海道ソフトテニス連盟のホームページ掲載及び広報誌のためだけに使用させていただきます。なお、写真の掲載について不都合がある場合などは、お手数ですが広報担当者まで個別に連絡願います。 ★広報IT委員会 担当：多田 mail:s_tada@cameo.plala.or.jp (11) 試合については、YouTube等で配信することがあります。参加校及び参加選手において、何か支障がある場合は、各支部の道専門委員に申し出てください。 (12) コロナウィルス感染防止のため、北海道ソフトテニス連盟が定める周知事項を遵守すること。 ★北海道ソフトテニス連盟ホームページに掲載してあります。 (13) コロナウィルス感染拡大により、要項に変更が生じることがある。 ★変更が生じた際は、専門委員や高体連ソフトテニス専門部ホームページにより参加校へ連絡する。